

災 害 救 護 速 報

平成 25 年 10 月 25 日（金）14：00 現在
事業局 救護・福祉部 救護課
(Tel. 03-3437-7084)

平成 25 年台風 26 号の被害に対する日本赤十字社の対応について（9）

平成 25 年台風 26 号により発生した被害に対する日本赤十字社の対応は、以下のとおりです。

1 気象概況（気象庁：10 月 23 日 15:00 現在）

10 月 11 日 03 時にマリアナ諸島付近で発生した台風第 26 号は、16 日明け方に大型で強い勢力で伊豆諸島北部を通過し、その後 16 日 15 時に三陸沖で温帯低気圧となった。

この台風により、東日本、北日本の太平洋側を中心に大雨となった。特に東京都大島町では、1 時間に 100 ミリ以上の猛烈な雨が降り、24 時間雨量が 824 ミリに達するなど、記録的な大雨となった。また、全国的に 20 メートル以上の非常に強い風が吹き、北海道襟裳岬では 34.9 メートル、宮城県女川町では 33.6 メートル、千葉県銚子市では 33.5 メートルの猛烈な風を記録した。

2 被害の状況（消防庁調べ：10 月 25 日 9:00 現在）

都道府県名	人的被害（人）				住家被害（棟）				
	死者	行方不明	重傷者	軽症者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
北海道							92		1
青森県							4		
岩手県				4			40		
宮城県			1	2	1	2	54		4
山形県							1		
福島県				1			8		7
茨城県			1	12	7	6	50	89	368
栃木県			1	17	1	3	173		2
群馬県			1	1		1	18		

埼玉県			1	11			12	109	933
千葉県	1		2	18	6	5	115	1,242	2,575
東京都	32	13		2	30		1	2	25
神奈川県	1		2	11			58		9
新潟県				3					
富山県			1						
長野県				1					
静岡県	1		5	3		1	8		
愛知県				3					
三重県			1						
鳥取県							1		
福岡県			1						
合 計	35	13	17	89	45	18	635	1,442	3,924

3 避難の状況等（消防庁調べ：10月25日9:00現在）

（1）避難指示

都道府県名	市区町村名	対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時
青森県	鯺ヶ沢町	1世帯	1人	10月16日 12:55	10月22日 10:00
	小計	1世帯	1人		
埼玉県	川越市	1,574世帯	3,711人	10月16日 5:25	10月16日 11:30
	小計	1,574世帯	3,711人		
千葉県	佐倉市	1,455世帯	2,842人	10月16日 7:10	10月16日 16:20
	市原市	2,588世帯	6,139人	10月16日 6:30	10月16日 11:00
	君津市	3,360世帯	8,840人	10月16日 3:00	10月16日 13:18
		1,962世帯	5,407人	10月16日 4:00	10月16日 13:16
		3,374世帯	8,004人	10月16日	10月16日

				7 : 30	13 : 14
	袖ヶ浦市	1,360 世帯	3,690 人	10 月 16 日 7 : 30	10 月 16 日 11 : 30
	白井市	3 世帯	8 人	10 月 16 日 8 : 00	10 月 16 日 17 : 00
	小計	14,102 世帯	34,930 人		
	合計	15,677 世帯	38,642 人		

(2) 避難勧告

都道府県名	市区町村名	対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時
岩手県	盛岡市	518 世帯	1,497 人	10 月 16 日 10 : 50	10 月 16 日 15 : 45
	野田村	251 世帯	689 人	10 月 16 日 11 : 50	10 月 16 日 14 : 35
	小計	769 世帯	2,186 人		
山形県	山形市	222 世帯	697 人	10 月 16 日 10 : 35	10 月 16 日 12 : 00
	小計	222 世帯	697 人		
千葉県	千葉市	4,412 世帯	10,184 人	10 月 16 日 5 : 13	10 月 16 日 9 : 00
	館山市	40 世帯	100 人	10 月 16 日 5 : 20	10 月 16 日 8 : 30
	木更津市	40 世帯	344 人	10 月 16 日 5 : 10	10 月 16 日 14 : 45
		3,451 世帯	8,455 人	10 月 16 日 5 : 20	10 月 16 日 8 : 20
		4,495 世帯	9,486 人	10 月 16 日 5 : 00	10 月 16 日 8 : 20
	茂原市	5,387 世帯	12,663 人	10 月 16 日 5 : 50	10 月 16 日 14 : 40
	東金市	540 世帯	1,320 人	10 月 16 日 7 : 18	10 月 16 日 14 : 45

	市原市	2,588 世帯	6,139 人	10 月 16 日 4 : 40	10 月 16 日 6 : 30
				10 月 16 日 11 : 00	10 月 16 日 12 : 00
		344 世帯	726 人	10 月 16 日 6 : 10	10 月 16 日 9 : 45
	八千代市	<u>2 世帯</u>	<u>2 人</u>	<u>10 月 17 日</u> <u>16 : 10</u>	
		<u>1 世帯</u>	<u>4 人</u>	<u>10 月 19 日</u> <u>9 : 00</u>	
	君津市	3,360 世帯	8,840 人	10 月 16 日 1 : 50	10 月 16 日 3 : 00
				10 月 16 日 13 : 18	10 月 16 日 18 : 00
		1,962 世帯	5,407 人	10 月 16 日 13 : 16	10 月 18 日 18 : 00
		3,374 世帯	8,004 人	10 月 16 日 6 : 10	10 月 16 日 7 : 30
				10 月 16 日 13 : 14	10 月 16 日 18 : 00
	富津市	81 世帯	243 人	10 月 16 日 4 : 50	10 月 16 日 9 : 25
		171 世帯	441 人	10 月 16 日 4 : 15	10 月 16 日 9 : 25
		425 世帯	1,056 人	10 月 16 日 5 : 30	10 月 16 日 9 : 25
	白井市	52 世帯	238 人	10 月 16 日 7 : 00	10 月 16 日 12 : 00
	<u>富里市</u>	<u>35 世帯</u>	<u>121 人</u>	<u>10 月 16 日</u> <u>6 : 55</u>	<u>10 月 16 日</u> <u>16 : 00</u>
	南房総市	518 世帯	1,298 人	10 月 16 日 2 : 45	10 月 16 日 15 : 00
	匝瑳市	4 世帯	11 人	10 月 16 日	10 月 16 日

				1 : 13	10 : 10
	香取市	90 世帯	100 人	10 月 16 日 7 : 55	10 月 16 日 10 : 15
		971 世帯	2,649 人	10 月 16 日 12 : 05	10 月 16 日 17 : 25
	いすみ市	14 世帯	23 人	10 月 15 日 22 : 05	10 月 16 日 14 : 00
		1 世帯	1 人	10 月 16 日 5 : 43	10 月 16 日 14 : 00
		2 世帯	3 人	10 月 16 日 6 : 00	10 月 16 日 14 : 00
	栄町	5 世帯	6 人	10 月 16 日 7 : 00	10 月 16 日 17 : 00
		2 世帯	3 人	10 月 16 日 9 : 00	10 月 16 日 17 : 00
		<u>1 世帯</u>	<u>2 人</u>	<u>10 月 19 日</u> <u>17 : 00</u>	
	多古町	7 世帯	25 人	10 月 16 日 7 : 45	10 月 16 日 17 : 00
		7 世帯	25 人	10 月 16 日 11 : 00	10 月 16 日 17 : 00
	横芝光町	9 世帯	13 人	10 月 16 日 14 : 30	10 月 17 日 8 : 00
	大多喜町	223 世帯	518 人	10 月 16 日 8 : 00	10 月 16 日 10 : 30
	鋸南町	39 世帯	87 人	10 月 16 日 1 : 40	10 月 16 日 14 : 45
	小計	<u>32,613 世帯</u>	<u>78,537 人</u>		
東京都	大島町	1,000 世帯	1,900 人	10 月 19 日 17 : 05	10 月 21 日 8 : 00
		200 世帯	400 人	10 月 19 日 17 : 15	10 月 21 日 8 : 00
				10 月 19 日	10 月 21 日

				18 : 38	8 : 00
	神津島村	確認中	322 人	10 月 16 日 0 : 20	10 月 16 日 7 : 20
	小計	1,200 世帯	2,622 人		
神奈川県	横浜市	5 世帯	12 人	10 月 16 日 12 : 15	
	横須賀市	1 世帯	2 人	10 月 16 日 5 : 20	10 月 17 日 13 : 00
		1 世帯	6 人	10 月 16 日 6 : 15	10 月 17 日 17 : 00
		4 世帯	11 人	10 月 16 日 8 : 30	10 月 21 日 16 : 00
	小計	11 世帯	31 人		
長野県	栄村	22 世帯	60 人	10 月 15 日 19 : 00	10 月 16 日 16 : 00
	小計	22 世帯	60 人		
滋賀県	栗東市	173 世帯	601 人	10 月 15 日 21 : 30	10 月 16 日 6 : 00
	小計	173 世帯	601 人		
	合計	35,010 世帯	84,734 人		

4 災害救助法の適用

現在、以下の地域において、継続した救助活動が必要とされるため、災害救助法が適用されています。

(1) 平成 25 年 10 月 16 日適用

東京都：大島町

千葉県：茂原市

5 日本赤十字社の対応

10 月 22 日 21 時 00 分現在で、日本赤十字社各都道府県支部・施設における被害は確認されていません。

(1) 本社

10月16日

12:10 日本赤十字社医療センターにて救護班（日赤DMAT）待機

14:12 救護班（日赤DMAT）待機解除

10月18日

22:00 東京都支部からの応援要請を受けて、日本赤十字社医療センターの医師1名を第2次医療救護アセスメントチームの一員として派遣。

10月20日

22:00 日本赤十字社総合福祉センターより介護福祉士1名を派遣。

10月21日

総合福祉センター介護福祉士が大島町社会福祉法人椿の里にて介護活動を開始。

10月23日

13:50 日本赤十字社医療センターより救護班先発隊4名を派遣。

15:35 同救護班4名が大島町に到着。

22:00 同救護班後続隊の4名及び本社救護課より事務管理要員1名を派遣。

10月24日

6:00 同救護班後続隊の4名及び本社救護課の事務管理要員1名が大島町に到着。

13:50 日本赤十字社総合福祉センターより介護福祉士を1名派遣予定。

15:35 同センター介護福祉士が大島町に到着し、大島町社会福祉法人椿の里にて介護活動を開始。

(2) 第2ブロック

10月15日

東京都支部 職員自宅待機

10月16日

茨城県支部 職員3名支部にて待機

千葉県支部

8:45 毛布50枚、日用品50セット、バスタオル50枚を積み込み、袖ヶ浦市役所に向けて職員2名支部出発。

東京都支部

11:00 東京都支部内に災害対策本部を設置。

11:50 武蔵野赤十字病院、救護班待機

15:45 武蔵野赤十字病院、救護班待機解除

山梨県支部

職員 2 名自宅待機。

4 : 30 職員 1 名支部登庁、情報収集開始。

10 月 17 日

東京都支部

11 : 30 第三管区海上保安本部所有の航空機に武蔵野赤十字病院の医師 2 名・看護師 1 名、東京都支部の事務管理要員 2 名の計 5 名が被災地状況把握と救援物資（緊急セット 180 個）の搬送のために搭乗し、大島空港に向け出発。

12 : 15 大島空港到着。

13 : 00 大島町役場到着。救援物資（緊急セット）を引き渡す。

13 : 05 災害現場の状況調査と東京消防庁との打ち合わせを開始。

14 : 25 東京消防庁より行方不明者の捜索現場への出動要請を受け、1 名の死亡確認を行う。

17 : 00 大島町役場に設置された現地災害対策本部にて、医療ミーティングに参加し、今後の活動について打ち合わせを行う。

18 : 20 大島町長室にて行われた全体ミーティングに参加。

19 : 20 同会議終了。災害対策本部にて東京消防庁と打ち合わせ後、本日の活動を終了。

10 月 18 日

7 : 45 町長ミーティングに参加。

8 : 30 町長ミーティング終了。

14 : 08 第一救出現場到着。

15 : 30 社会福祉協議会と今後のボランティアの受け入れについて確認。

17 : 00 医療ミーティングに参加。

18 : 00 全体ミーティングに参加。

22 : 00 日本赤十字社医療センターの医師 1 名（再掲）、武蔵野赤十字病院の臨床心理士 1 名、大森赤十字病院の看護師 2 名、東京都支部の事務管理要員 1 名からなる第 2 次医療救護アセスメントチームを、東京湾竹芝桟橋より大島町へ向けて派遣。

10 月 19 日

6 : 00 第二次医療救護アセスメントチーム大島岡田港に到着。大島町役場へ向かい、7 : 00 の町長ミーティングに参加。

10 : 00 第二次医療救護アセスメントチームが大島医療センターを訪問。

本社救護倉庫より、安眠セット 875 セットを搬出。東京都トラック協会の協力を得て、東京湾竹芝栈橋まで搬送。

- 10 : 25 第一次医療救護アセスメントチームが調布空港へ帰着。
- 11 : 00 第二次医療救護アセスメントチームが大島支庁を訪問。
- 12 : 30 東京湾竹芝栈橋にて、安眠セット 875 セットをコンテナへ積み込み。民間の船舶にて、本日より順次大島へ輸送。
- 17 : 00 第二次医療救護アセスメントチームが医療ミーティングに参加。
- 18 : 00 第二次医療救護アセスメントチームが全体ミーティングに参加。
- 19 : 00 本社救護倉庫より、ウェットティッシュ 1,966 個、ボックスティッシュ 681 箱を搬出。民間の船舶にて 21 日に大島へ輸送予定。
- 19 : 30 第二次医療救護アセスメントチームが 2 班に分かれ、22 時まで避難所を巡回。
- 22 : 00 大森赤十字病院より、医療救護班 1 個班を 22 日まで派遣。
安眠セット 875 セットの一部を民間の船舶によって大島町へ輸送。

10 月 20 日

- 6 : 00 大森赤十字病院救護班が大島町へ到着。第二次医療救護アセスメントチームと合流し、7 : 00 の町長ミーティングに参加。
- 9 : 30 第 2 次医療救護アセスメントチーム及び大森赤十字病院救護班が 4 か所の避難所を巡回。(7 名診察)
- 14 : 30 第 2 次医療救護アセスメントチームが要介護者の避難所にて薬のニーズを調査し、近隣薬局より調達し処方。
大森赤十字病院救護班が避難所を巡回。
- 17 : 00 現地災害対策本部にて、医療ミーティングに参加。
- 18 : 00 大島町長室にて行われた全体ミーティングに参加。
- 22 : 00 安眠セット 875 セットの残りを民間の船舶によって大島町へ輸送。

10 月 21 日

- 7 : 00 町長ミーティングに参加。
- 9 : 58 大森赤十字病院救護班が避難所を巡回。
- 10 : 00 第二次医療救護アセスメントチーム大島空港から調布空港へ向けて出発。
- 10 : 25 第二次医療救護アセスメントチーム調布空港へ帰着。
- 17 : 00 大森赤十字救護班が医療ミーティングに参加。
- 22 : 00 武蔵野赤十字病院より救護班 1 個班を派遣。
安眠セット 200 セット及びバスタオル 1,000 枚、ウェットティッシュ

1,966 個、ボックスティッシュ 681 箱を民間の船舶によって大島町へ輸送。

10 月 22 日

- 6 : 30 武蔵野赤十字病院救護班が大島町岡田港に到着。7 : 00 からの町長ミーティングに参加。
- 9 : 00 武蔵野赤十字病院救護班が避難所を巡回し、15 : 00 まで医療ニーズを調査。(3 名診察)
東京都支部の事務管理要員が安眠セット 1,075 セットを大島町 6 か所の避難所へ分置。ウェットティッシュ・バスタオル・ボックスティッシュを大島けんこうセンターへ配備。
- 10 : 45 大森赤十字病院救護班が羽田空港に帰着。
- 17 : 00 武蔵野赤十字救護班が医療ミーティングへ参加。
- 18 : 00 武蔵野赤十字病院救護班が全体ミーティングに参加。
- 22 : 00 東京都支部より事務管理要員を 1 名派遣。

10 月 23 日

- 6 : 00 東京都支部より事務管理要員 1 名到着。
- 7 : 00 町長ミーティングに参加。
- 8 : 50 状況確認のため避難所を巡回。
- 11 : 20 武蔵野赤十字病院救護班の医師 1 名、事務管理要員 1 名が検死に立ち会う。
- 17 : 00 武蔵野赤十字病院救護班及び医療センター救護班が医療ミーティングに参加。
- 18 : 00 全体ミーティングに参加。

10 月 24 日

- 7 : 00 町長ミーティングに参加。
避難所の開設準備に立ち会う。
- 10 : 30 日赤の災害対策本部を大島町役場から大島高校へ移転。
- 12 : 00 医療ミーティングに参加。
- 13 : 50 東京都支部より事務管理要員 1 名を派遣。
- 15 : 35 同支部の事務管理要員が大島町に到着。
- 17 : 00 医療ミーティングに参加。
- 18 : 00 全体ミーティングに参加。
- 21 : 00 救護班が大島高校避難所内救護所にて 24 時間体制での診療を開始。

(3) 第3ブロック

10月15日

ブロック内各支部において支部（三重県支部）又は自宅にて待機

(4) 第4ブロック

10月15日

ブロック内各支部において支部（滋賀、奈良県支部）又は自宅にて待機

6 活動の様子



救援物資を積み込む東京都支部職員と
海上保安庁職員



第三管区海上保安本部の航空機に救援物資を
積み込む様子



出発前の海上保安庁職員との打合せの様子



大島町役場にて救援物資を引き渡す様子

(以上4枚の写真は海上保安庁提供)



川島理史大島町長と打ち合わせを行う
医療救護アセスメントチーム



東京消防庁とともに災害現場にて被災状況を
確認する医療救護アセスメントチーム



日本赤十字看護大学の本社救護倉庫より
安眠セットを搬出する様子



診療所を巡回する看護師



聞き取り調査をする日赤医師



避難所で介護活動を行う日赤総合
福祉センター介護福祉士

7 義援金の募集について

日本赤十字社東京都支部では、被災された方々の生活再建の一助とするため、以下のとおり義援金を受け付けています。

(1) 義援金名称

「伊豆大島等台風 26 号災害東京都義援金」

(2) 受付期間

平成 25 年 10 月 19 日（土）から

（受付終了日については決まり次第お知らせ致します）

(3) 義援金受付口座

ア 銀行

みずほ銀行 新宿支店 普通預金「2343039」

加 入 者 名 日本赤十字社東京都支部 支部長 いのせ なおき 猪瀬 直樹

※同一金融機関の本支店間の振込手数料は無料（ＡＴＭ可）となること。

※受領証の発行を希望の場合は、その旨東京都支部に連絡すること。

イ 郵便局

郵便振替口座については現在開設手続き中のため、決定次第、お知らせ致します。

（４）担当者

〒169-8540

東京都新宿区大久保 1－2－15

日本赤十字社東京都支部 振興部 赤十字社員課 義援金担当者あて

TEL：03-5273-6743／FAX：03-5273-6749

（住所、氏名、送金日、金額等を記載）